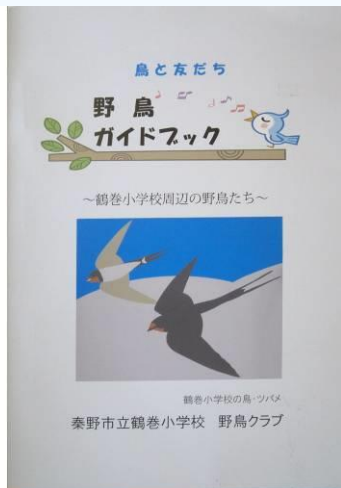


テーマ：『 鶴巻地域の自然を生かした環境教育 』

秦野市立 鶴巻小学校

Tel 0463-78-3262

担当者： 滝澤 道子



■実践内容：

本校は平成年19年、20年の秦野市愛鳥モデル校の指定から引き続き、愛鳥活動を中心とした環境教育に取り組み実践してきました。愛鳥活動には①親しむ活動②調べる活動③広める活動④護る活動があり、この柱を基に各学年の取り組みや野鳥クラブの活動を継続しました。調べる活動として、夏休みにわくわく体験で鶴巻地区の河川の自然環境を実際に調べ、水生生物の生息実態を知りました。親しむ活動では、間伐材を主原料としたエコデコイの彩色を楽しみながら、水鳥の容姿、特徴を学びました。また、各学年の実践報告を校内や公民館に掲示することで、全児童や地域の人々に野鳥を通して鶴巻地区環境保全意識を広めていきました。

■実践成果：

愛鳥活動から学んだ知識・理解は貴重なもので、普段さりげなく見えていた野鳥が児童達には大変身近な存在になりました。環境を計るバロメーターの一つである「野鳥」を通して自然環境を見つめる確かな感性を育むために、鶴巻小学校全児童が共有・共感し合える野鳥ガイドブックも完成しました。

■実践ポイント：

鶴巻地区の豊かな自然を、野鳥を通して残していくために「一人の百歩より、百人の一步」この歩みを願い、野鳥ガイドブックの効果的活用を図り、今後とも原体験の実践を貫くことが大切と考えています。